

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和5年7月28日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県大津市京町四丁目1番1号
氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
滋賀県知事 三日月 大造

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定(変更)した]ので、提出します。
[事業者行動報告書を作成]

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	滋賀県知事 三日月 大造
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市京町四丁目1番1号

1 事業者の概要

事業所の名称	滋賀県 湖南中部浄化センター								
事業所の所在地	滋賀県草津市矢橋町字帰帆2108番地								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	3	6	3	1	※ 産業分類・細分類名称を記載			
事業の概要	下水処理								
従業員の数	141	人	操業時間	24	時間/日				
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input checked="" type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者								
主要な設備	ボイラ		台	熱源設備	2	台	照明設備	5000	台
	コンプレッサ	46	台	空気調和設備	42	台	その他	モーター730台 非常用発電装置 2台	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和5	年度	報告対象年度	年度
	終了年度	令和9	年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

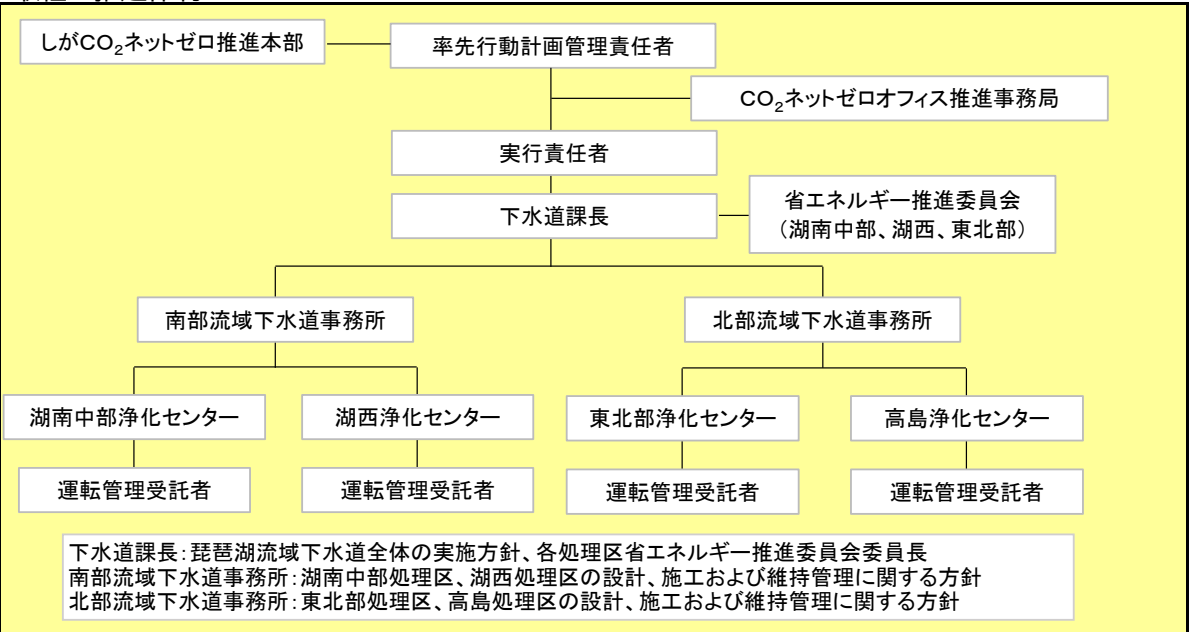
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

琵琶湖流域下水道は、県民の快適な生活を支え、琵琶湖の水質保全に貢献すること等をめざして事業を行っているところですが、下水処理には大きなエネルギーを要するため、県下の公共施設のなかではエネルギー消費量や温室効果ガス排出量が特別大きいという実態があります。このため、各施設の設計、施工、維持管理の各段階において、環境への配慮に努めることを基本として取り組みを行います。

具体的には、各処理区浄化センターを拠点として、以下のとおりCO₂ネットゼロ社会の構築に寄与していきます。

1. 環境負荷を最小限にする仕組みをつくり、環境の保全と汚染の予防に取り組みます。
 - ① 施設の設計にあたっては、CO₂排出量を削減できるシステムが構築できるように努めます。
 - ② 施設の施工および維持管理において、省エネルギー・省資源に取り組みます。
 - ③ 下水処理に伴い発生する下水汚泥をはじめとする廃棄物の削減と再資源化に取り組みます。
 - ④ グリーン購入を積極的に推進します。
 - ⑤ 下水道施設の見学者に対する環境学習活動の機会の提供に取り組みます。
2. 下水道事業全般における環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。
3. 環境保全に関連する法規制を遵守します。
4. この方針を具現化し維持するとともに、全下水道関係職員に周知徹底します。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

湖南中部浄化センターにおいては、平成11年に省エネ法によるエネルギー管理指定工場に指定されて以降、計画的に省エネルギー設備の導入や運転方法の見直し等により、省エネルギーに積極的に取り組んでいる。

- 設備面での取組
 - ・ ポンプ、ブロワへのインバータ回転数制御の採用
 - ・ 生物反応槽攪拌機への槽外型定動力攪拌機の採用
 - ・ 下水熱ヒートポンプシステムの導入
 - ・ 太陽光発電システムの導入
 - ・ 高効率脱水機の採用
 - ・ 高効率2段焼却炉の採用
- 運用面での取組
 - ・ 水処理設備の一部間欠運転
 - ・ 外灯の消灯ならびに間引点灯
 - ・ 空調機、換気ファンの一部停止
 - ・ 焼却溶融炉の脱水汚泥投入量最適化による補助燃料(都市ガス、灯油)の削減
 - ・ 溶融炉の休止
 - ・ 焼却炉補機設備(コンベヤ等)の間欠運転

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	生物反応槽攪拌機の更新時における槽外型低動力攪拌機の採用	2023~2027年度	
2	設備導入	インバータ回転数制御方式採用によるポンプの運転効率化	2023~2027年度	
3	設備導入	照明器具のLED化	2023~2027年度	
4	運用改善	屋外照明の一部消灯や換気ファンの一部停止などこれまでの取組を継続	2023~2027年度	
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	N ₂ O	汚泥焼却炉における適性な温度管理を徹底し、排出抑制に努める。	2023~2027年度	
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
・ 放流量当りの温室効果ガス排出量(原単位)を年平均1%以上低減させる。	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(R5)年度	(R6)年度	(R7)年度	(R8)年度	(R9)年度
原油換算エネルギー使用量	kL 14,580					
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂ 38,578					
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂ 19,148					
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂ 19,430					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移	0.422					

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	燃料化施設の建設	令和8年	
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh					
上記のうち自家消費量	kWh					

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
	保有車輛の数	台						
	上記のうち 次世代自動車の数	台						
特記事項								

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	滋賀県庁におけるグリーン購入基本方針に基づき、必要数量を計画的に調達するとともにグリーン購入を実施する。	2023~2027年度	
2	その他	浄化センター見学者に対し、下水道の正しい使用法や節水について啓発を行う。	2023~2027年度	
3				
4				
5				